

地方公共団体実行計画策定・管理等支援システムとは

「Local Action Plan Supporting System 通称：LAPSS（ラップス）」

「地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム（LAPSS）」は、環境省が提供する**地方公共団体（事務事業編・区域施策編）の策定及び温室効果ガス総排出量の算定・管理**を円滑に推進するための支援システムです。

※ 環境省提供のクラウドシステムのため、団体様側での費用の負担無しで利用可能

◆ 地方公共団体実行計画（事務事業編・区域施策編）の策定・管理にあたり、こんなことでお困りではないですか？

計画の策定・改定

- 職員不足により、計画策定業務に時間を割くことができず、**計画が未策定**
- 計画策定に向け、**温室効果ガス削減に向けた有効な取組を知りたい**

計画の管理（措置の実施、点検）

- **活動量のデータ収集に手間がかかる**
- **収集データの修正が大変**
- 温室効果ガス排出量の計算方法が分からない

LAPSSが実行計画の策定・運用を支援します！

本システムの目的

- 実行計画の策定・運用に係る**事務負担軽減、排出量計算精度の向上**
- 実行計画のPDCAサイクル高度化に向けた**各団体のニーズに合った情報提供**

本システムのメリット

データの一括登録

- ✓ 部局/課室情報、施設情報や施設の活動実績データは、専用のExcelツールを使用した一括登録が可能

計画策定に伴う作業負担軽減

- ✓ 情報登録フォームを活用した計画策定業務の簡素化
- ✓ システム上で他団体の取組措置情報を収集することが可能

データ収集に伴う作業負担軽減

- ✓ LAPSSを通じてデータ収集や督促ができ、施設管理部局との個別のメール・電話によるやりとりが不要

算定精度の向上

- ✓ システム上で入力値の自動チェックが可能。また排出係数はシステムに登録され、温室効果ガス排出量が自動計算

関連法制度報告書提出作業負担軽減

- ✓ 省エネ法、温対法等の関連する法制度の温室効果ガス算出に係る作業負担が軽減

【利用団体御担当者様の声】

- LAPSSは他業務で使用するシステムと比較しても、使用方法等とても分かりやすく、とても便利なシステムかと思います。

団体担当者様

- LAPSSのお陰で、データ収集やデータ修正作業等実行計画策定・管理に係る業務負担を大きく減らすことができた。多くの団体に使っていただきたい。

団体担当者様

本システムの機能一覧（事務事業編）

マスタデータの一括登録機能	✓ 部局/課室/施設情報や施設の過去活動量データを 専用Excelツールを使用して一括登録
実行計画策定支援機能	✓ 策定に資する情報を フォーマットに沿って入力 ✓ 登録された情報は帳票として出力して活用も可能
脱炭素に資する措置の設定機能	✓ 脱炭素に資する 措置を、施設・設備ごとに設定 →措置分類、削減目標、導入費用等を管理 ※部局、課室、施設単位での排出量削減目標の設定、点検が可能
活動量データ登録機能	✓ 施設・設備の活動項目について、施設管理者が毎月の活動量データ（実績値）を登録 ※マスタデータ同様、実績値の一括登録も可能 ※施設・設備ごとの活動量原単位の実績値も登録可能 ✓ 入力された 活動量情報を、「省エネ法・温対法・フロン法電子報告システム（EEGS）」に取り込むことが可能 New!
入力依頼・督促メール配信機能	✓ 事務局から施設管理部局に対して、活動量データの 入力依頼メールや督促メールを自動配信
排出量算定・集計機能	✓ 排出量の推移・内訳について 条件を組み合わせた集計が可能 ✓ 施設・設備の排出量データを帳票として出力して活用も可能 ✓ 省エネ法等の 関連法制度の温室効果ガス総排出量の算定が可能 ✓ 団体内の部局/課室/施設別の排出量および前年度からの削減率を一覧表示し、比較することが可能 New!
措置の自己評価・点検結果登録機能	✓ 各施設・設備の措置について、 当年度の取組状況を点検し、自己評価を実施
他団体比較機能	✓ LAPSSに登録している他団体と削減量(原単位の対前年度比)を比較し、削減効果の高い団体の措置を参照可能
掲示板閲覧・投稿機能	✓ LAPSSに登録している他団体の事務局との情報交換を目的とした 団体間共通掲示板 や、団体内の情報共有を目的とした 団体内掲示板機能 を利用可能

LAPSSでできること（事務事業編）

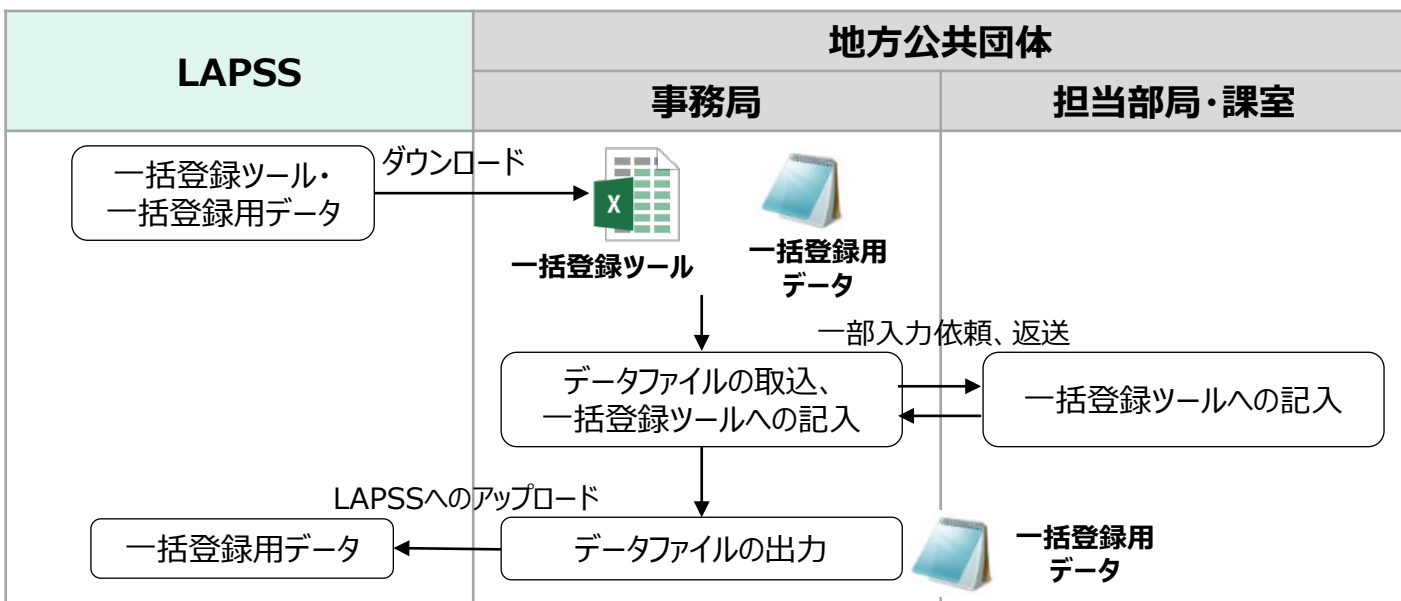
マスターデータの一括登録機能



マスターデータ（部局・課室、施設・設備情報）や施設・設備の過去実績値の初期登録、LAPSSへのデータ移行に手間がかかる

LAPSSに掲載されている専用Excelツールを使用することで、**マスターデータ、実績値を一括で登録**することが可能です。

マスター一括登録、実績値一括登録機能利用におけるワークフロー



実行計画策定支援機能



職員不足により、計画策定業務に時間を割くことができず、実行計画の策定に至っていない

実行計画策定に向けた**基礎情報入力雛型を提供**しています。
登録内容は帳票出力可能で、公表用資料として活用することができます。

実行計画基礎情報 登録	
基本情報	
必須な項目を入力してください。	
実行計画名 必須	実行計画名を入力
策定・改定年月 必須	年を選択 ▼ 年 月を選択 ▼ 月
計画期間 必須	年を選択 ▼ 年 月を選択 ▼ 月 ~ 年を選択 ▼ 年 月を選択 ▼ 月
最終改定年度 任意	例) 2017 年度 (西暦)
基準年度 必須	例) 2017 年度 (西暦)
基準年度温室効果ガス排出量 必須	例) 1000 t-CO2
目標年度 必須	例) 2017 年度 (西暦)
目標年度温室効果ガス排出量 必須	例) 1000 t-CO2
関連情報	
基本的事項	
目的 任意	
対象とする範囲 任意	

実行計画策定に必要な**基礎情報**（実行計画名、計画期間、基準/目標年度、目標年度温室効果ガス排出量等）を登録することができます。

目的、温室効果ガスの排出状況等実行計画の関連情報の登録も可能です。

フォーマットに沿って必要事項を入力した後、登録内容は帳票出力することができるため、**実行計画の策定、公表に係る負担を軽減**できます。

LAPSSでできること（事務事業編）

脱炭素に資する措置の設定機能



施設管理部局の排出量を管理しているものの、温室効果ガスの排出削減のために取り組む措置については管理できていない、こういった措置が検討されるのかがわからない

管理している施設・設備において、温室効果ガスの排出削減のために取り組む措置の内容が登録可能です。施設ごとの措置設定内容はCSVファイルとして出力することもできます。

施設に対する措置 一覧

施設情報

施設名: test

前年度の温室効果ガス排出量:

実行計画名: ○○市実行計画（事務事業編）第7期計画

措置分類

措置

温室効果ガスの排出の抑制等に資する設備の選択 | 発電専用設備・受変電設備・コージェネレーション設備 太陽光発電設備の導入

編集・削除

施設・設備ごとに、実施する措置の基礎情報を登録・管理することができます。また、部局、課室、施設単位でも排出量削減目標の設定、点検が可能です。

活動量データ登録機能



報告された活動量データの管理や精査に手間がかかる

施設管理者が施設毎の活動量データを入力することが可能で、活動量入力時は異常値（桁間違い等）を自動でチェックし誤入力を防止します。さらに、活動量データの一括登録機能を活用すれば、専用Excelツールから施設の活動量データを一括で登録することが可能です。

月別実績値 入力

年度 2022

対象施設名 公用車（ガス事業課）

入力期間 9 月 選択

9月 前月（8月）

項目分類	項目名	単位	前年度値	当年度値	金額（円）	コメント	当年度値
燃料の使用（液体燃料）	：ガソリン 自動車での使用	L		30p			100
燃料の使用（液体燃料）	：ガソリン 自動車での使用	L					

前月および前年同月の活動量と比べて50%の増減がある場合はメッセージでお知らせします。
桁間違いなどによる誤入力を未然に防止します。

当年度値は前月と比べて+50%または-50%を超えています。問題ない場合はコメントを入力してください。

LAPSSでできること（事務事業編）

入力依頼・督促メール配信機能



入力依頼、督促など施設管理者からの活動量データの収集業務に
手間がかかる

期限までに入力されていない施設管理部局に対しては
入力依頼メールや**督促メール**を自動配信することができます。

実施依頼メール 設定

通知 **必須** ☐ ON ☒ OFF

入力対象月 **必須** ☒ 4月 ☒ 5月 ☒ 6月 ☒ 7月 ☒ 8月 ☒ 9月 ☒ 10月 ☒ 11月 ☒ 12月 ☒ 1月 ☒ 2月 ☒ 3月

入力期間 **必須** 翌月 日 ~ 日

送信頻度 **必須** 期限日以降 日間隔

件名（依頼） **必須** 実績入力をお願い【依頼】

本文（依頼） **必須** ○○市 地域づくり課 各位
前月の実績入力をお願いします。

件名（督促） **必須** 実績入力をお願い【再送】

本文（督促） **必須** ○○市 地域づくり課 各位
前月の実績入力時期を過ぎておりますのでご対応をお願いします。

登録

施設毎の活動量データが期限までに
入力されていない施設管理部局に
対して、**入力督促メール**が自動で配信
されるため、**管理業務の工数を大幅に
削減**できます。

排出量算定・集計機能



温室効果ガス排出量の算定・集計に手間がかかる
電気事業者等の排出係数が毎年変わるため、管理が手間

条件（集計範囲、温室効果ガスの種類、集計方法）を組み合わせた
集計出力が可能であり、**排出量の推移・内訳を見える化**できます。
排出係数は**LAPSSが標準装備**しており、**更新作業は不要**です。

集計年度 2018 年度

集計範囲 ☒ 全ての施設 ☐ 自部局が管理する施設のみ ☐ 自部局に関連する施設も含む

温室効果ガス ☒ 総排出量 ☐ CO2 ☐ CH4 ☐ N2O ☐ HFC ☐ PFC ☐ SF6 ☐ NF3

集計方法 ☒ 施設分類別 ☐ 担当部局別 ☐ 項目分類別

集計



温室効果ガス排出量を、**条件を変えて集計出力**できます。
また、**団体内の部局/課室/施設別の排出量を一覧表示・比較**することができます。

排出量の推移、内訳（構成比率）をグラフで表示し分析を容易に行うことができ、**集計に掛かる工数を大幅に削減**できます。

排出量の計算に必要な**排出係数はLAPSSが標準装備**しています。毎年の排出係数の更新は必要ありません。

LAPSSでできること（事務事業編）

関連制度報告に向けた排出量算定機能



省エネ法・温対法など、関連する法制度の温室効果ガス算定に係る作業負荷が大きい

省エネ法・温対法報告などに応じた排出量の算定が可能です。

関連制度別排出量算定

対象制度 **必須** 地方公共団体実行計画（事務事業編）
対象年度 **必須** 2018 年度
温室効果ガス **必須** ☒ 総排出量 ☐ CO2 ☐ CH4 ☐ N2O ☐ HFC ☐ PFC ☐ SF6 ☐ NF3

表示

「事務事業編」のほか、「省エネ法」、「温対法(算定・報告・公表制度)」等を指定できます。

関連制度で必要となる温室効果ガス排出量を算出できます。
これにより類似する法制度の排出量算出の工数が大幅に削減できます。

2023年5月からは、「省エネ法・温対法・フロン法電子報告システム（EEGS）」に、LAPSSとのデータ連携機能が搭載され、**LAPSSに入力された一部の活動量情報をEEGSに取り込むことができる**ようになりました。

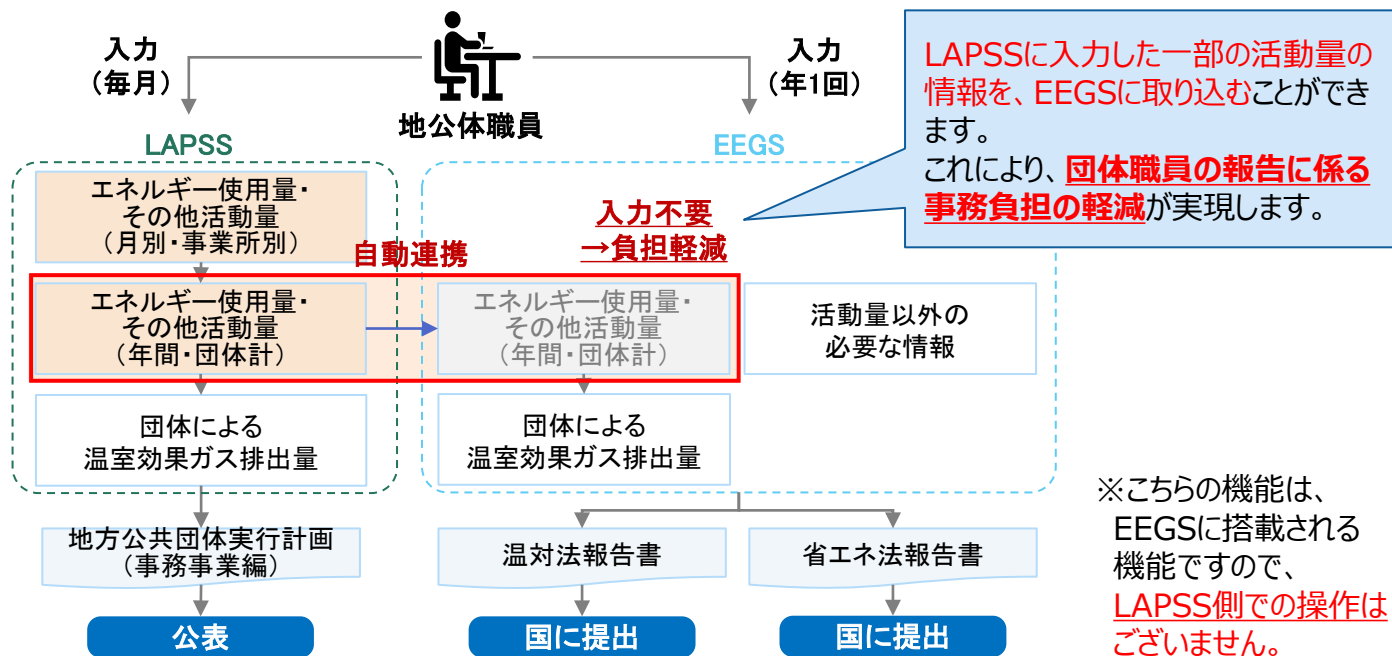
EEGS連携機能

New!



EEGSとLAPSSに、類似データを重複して入力しなければならず、二度手間になっている

LAPSSに入力された情報がEEGSに自動連携されることで、類似データの重複入力を避け、**団体職員の報告に係る事務負担を軽減**できます。



LAPSSでできること（事務事業編）

措置の自己評価・点検結果登録機能



温室効果ガス削減措置を設定しているものの、評価や点検の管理ができていない

実行計画策定時に設定した各施設設備の措置について、
年度ごとに取組状況の点検と自己評価を行うことができます。

措置点検結果の入力

各措置の点検（確認と見直し）を行い、点検完了コメントを入力して登録してください。

実行計画 千代田区温室効果ガス削減に向けた第1次実行計画
点検年度 2018
施設名 千代田リサイクルセンター

No.	措置分類	措置	自己評価 必須
1	温室効果ガスの排出の抑制等に資する設備の使用 方法！照明設備	照明を利用していない場所及び暗闇等におけるこまめな消灯	3
2	温室効果ガスの排出の抑制等に資する設備の選 択！照明設備	LED（発光ダイオード）照明への更新	4

総合評価 必須 照明設備のこまめな消灯については改善を要する。

点検完了日 必須 2019/02/13
点検実施者 必須 前田三郎
点検完了 ☒

一覧に戻る 登録

措置ごとの自己評価と、総合評価を登録することができます。

他団体比較機能



他団体で実施されている有効な措置の事例を参考にしたい

他団体と削減量(原単位の対前年度比)を比較し、
削減効果の高い団体の措置を参照することができます。

集計年度 2018 年度

比較対象団体 都道府県 47 項目選択中
団体区分 10 項目選択中
☐ さらに団体を絞り込む 団体を選択

温室効果ガス ☒ 総排出量 ☐ CO2 ☐ CH4 ☐ N2O ☐ HFC ☐ PFC ☐ SF6 ☐ NF3

集計

比較対象とする他団体を、**都道府県及び団体区分で指定**することができます。
特定の団体を指定することもできます。

大分類	中分類	自団体		他団体					
		原単位 (t-CO2/m2)	原単位の対前年度比 (%)	原単位 (t-CO2/m2)		原単位の対前年度比 (%)			
				平均	ばらつき	標準偏差	平均	ばらつき	標準偏差
市民文化系施設	集会施設	0.0188	82.986	0.0303	0.01	0.021	92.79408	75.405	8.684
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	0.0117	100.14	0.0634	0.005	0.072	93.9117	63.143	7.946
学校教育系施設	小学校	0.01485	100.585	0.01515	0.03	0.003	100.1704	1.376	1.173
学校教育系施設	中学校	0.01118	100.615	0.01144	0.03	0.001	99.72812	3.151	1.775

他団体の**削減状況**（原単位及びその対前年度比）と**比較し、他団体で取り組んでいる措置を参照**することができます。
これにより、**自団体の取組の振り返りや措置の立案に活用**できます。

実行計画策定 支援機能

- ✓ 策定に資する情報を**フォーマットに沿って入力**
- ✓ 登録された情報は帳票として出力して活用も可能

地域脱炭素化促進 事業の促進に関する事項の設定・管理機能

- ✓ 地域脱炭素化促進事業の目標、促進区域の詳細情報、地域脱炭素化促進施設の種類の、地域の脱炭素化のための取組等の設定・管理

温室効果ガス削減 に向けた対策・施策 の設定支援機能

- ✓ 温室効果ガス削減に向けた対策・施策の設定のための参考情報として、**部門・分野ごとに主要な対策・施策の情報を提供**
- ✓ 設定した対策・施策の管理も可能

排出量・活動量 データ管理・集計 機能

- ✓ 部門・分野別に推計した年度の**排出量データの登録・管理**
- ✓ 推計に用いた活動量の実績値も管理可能
- ✓ 登録された情報は帳票として出力して活用も可能

LAPSSでできること（区域施策編）

実行計画策定支援機能

New!



職員不足により、計画策定業務に時間を割くことができず、
実行計画の策定に至っていない

実行計画策定に向けた**基礎情報入力雛型**を提供しています。
登録内容は帳票出力可能で、公表用資料として活用することができます。

実行計画（区域施策編）基礎情報 登録

入力内容が不明な場合はこちら

基本情報

必須な項目を入力してください。

実行計画名 **必須**

実行計画名を入力

策定・改定年月 **必須**

年を選択

年

月を選択

月

計画期間 **必須**

年を選択

年

月を選択

月

～

年を選択

年

月を選択

月

最終改定年度 **任意**

例) 2017

年度 (西暦)

基準年度 **必須**

例) 2017

年度 (西暦)

基準年度温室効果ガス排出量 **必須**

例) 1000

t-co2

目標年度 **必須**

例) 2017

年度 (西暦)

一覧に戻る

登録

実行計画策定に必要な**基礎情報**（実行計画名、計画期間、基準/目標年度、目標年度温室効果ガス排出量等）を**登録**することができます。

フォーマットに沿って必要事項を入力した後、登録内容は帳票出力することができるため、**実行計画の策定、公表に係る負担を軽減**できます。

地域脱炭素化促進事業の促進に関する事項の設定・管理機能



情報管理が一元化されておらず、引継ぎがうまくいかない

New!

地域脱炭素化促進事業の促進に関する事項等を**登録・管理**できます。

地域脱炭素化促進事業の促進に関する事項（市区町村）登録

必須な項目を入力してください。

地域脱炭素化促進事業の目標 **任意** ?

促進区域（大分類） **必須** ?

促進区域を選択

地域脱炭素化促進施設の種類（中分類） **必須** ?

地域脱炭素化促進施設の種類の選択

地域脱炭素化促進施設の規模（小分類） **必須** ?

地域脱炭素化促進施設の規模を入力

促進区域（詳細情報） **任意** ?

促進区域（地図） **任意** ?

選択されていません

参照

※ファイル拡張子がjpg, jpeg, png, bmp, gif, zipのファイルを指定してください。
※ファイルサイズの上限は10MB以内となります

地域の脱炭素化のための取組 **任意** ?

地域の環境の保全のための取組 **任意** ?

一覧に戻る

登録

地域脱炭素化促進事業の目標、促進区域、地域脱炭素化促進施設の種類などの各情報を登録できます。

LAPSSでできること（区域施策編）

温室効果ガス削減に向けた対策・施策の設定支援機能

New!



温室効果ガスの排出削減のために取り組む対策について管理できていない

温室効果ガス削減に向けた**対策・施策を、部門・分野ごとに設定**できます。
部門・分野ごとに**主要な対策・施策リスト**があらかじめ登録されているため、今後の検討に活用いただくこともできます。

対策・施策追加

対策分類 **必須** 施策分類を選択 選択可能な施策項目についてはこちらを参照

施策項目 **必須** 先に「施策分類」を選択してください。

施策 **必須** 施策を入力

実施時期 **必須** 2023 年度 ~ 任意で設定 年度
実施時期は、実行計画の計画期間内で入力してください。
実行計画の計画期間：2023年02月～2023年03月

指標 **任意** 指標を入力

目標 **任意** 目標を入力 目標の単位 **任意** 目標の単位を入力

具体的な内容 **任意** 具体的な内容を入力

初期費用 **任意** 円

運用費用 **任意** 円

補助金 **任意** 円

キャンセル 登録

対策・施策ごとに、実施時期・具体的内容・費用等の情報を設定できます。

排出量・活動量データ管理・集計機能

New!



排出量・活動量データの管理や精査に手間がかかる

部門・分野別に推計した、年度の排出量を、ガス種別に**登録・管理可能**です。
推計に用いた活動量の実績値も併せて管理することができます。

ガス種類別排出量の表示

ガス種類別に排出量を登録・管理することができます。

更新

ガス種類別排出量の表示

ガス種類別に排出量を登録・管理することができます。

ガス種		部門・分野	合計	推計手法	活動量1	前年度値
エネルギー起源CO2	産業部門		500	t-CO2 都道府県別按分 ▼	-	
		製造業		t-CO2 推計手法を選択 ▼	-	
		建設業・鉱業		t-CO2 推計手法を選択 ▼	-	
		農林水産業		t-CO2 推計手法を選択 ▼	-	
	業務その他部門		100	t-CO2 都道府県別按分 ▼	-	
	家庭部門		100	t-CO2 都道府県別按分 ▼	-	
			200	全国按分法【標 ▼	-	
		自動車（貨物）		t-CO2 推計手法を選択 ▼	-	

推計手法について

推計手法についても選択できます。

LAPSS新規利用団体登録申請募集中

- LAPSSのご利用をご希望の団体は、**<メールフォーム>をコピーしてメールに貼り付けた上で、下記<申請先>までご連絡**ください。
- お申込みから1週間以内に、メールにて使用開始のご案内を送付いたします。到着したメールの内容に沿ってLAPSSをご利用開始ください。

・募集期間：通年募集

- ・募集団体：地方公共団体（都道府県、市区町村及び一部事務組合等※）に限定
※地球温暖化対策の推進に関する法律で地方公共団体実行計画を策定するものとされている団体

<メールフォーム>

★件名

【利用申請】LAPSS新規利用申請（地方公共団体名）

★本文（例）

■都道府県・地方公共団体名： 東京都・●●市

■申請者情報

部局名： ●●市環境局

課室名： 環境施策課

氏名： 環境 太郎

役職： 課長補佐

電話番号： 0X-XXXX-XXXX

メールアドレス： ▲▲▲▲▲@env.go.jp ※1

■利用したい環境： A.本番環境 B.トライアル環境 C.両環境 ※2

※1：受託業者からの返信メールアドレス（***@nri.co.jp）を受信できるE-mailアドレスとしてください。

（受託業者からのメールが届かない場合、（SOKAN_CHIIKI@env.go.jp）よりご連絡差し上げることがあります。

※2：LAPSSでは**本番環境**と**トライアル環境**の2つの環境を用意しております。

トライアル環境はシステムに搭載されている機能や挙動をご確認いただけます。

トライアル環境で入力した結果を本番環境に引き継ぐためには、利用団体側で作業いただく必要がございます。

そのため**全データを入力を希望される場合には、本番環境を利用いただく**ことを推奨します。

なお、両環境とも政府共通ネットワーク（LGWAN）、インターネット経由でアクセスが可能です。

<申請先>

LAPSS事務局（環境省大臣官房地域脱炭素政策調整担当参事官室 委託事業）

※受託業者：（株）野村総合研究所

（利用開始のご案内は受託業者より差し上げます。）

E-mail: lapss-touroku-moe-ext@nri.co.jp